

社会資本整備審議会 道路分科会 第14回北海道地方小委員会

議事概要

1. 日 時 平成29年8月25日（金）10時00分～11時40分
2. 場 所 TKP札幌駅カンファレンスセンター カンファレンスルーム2B
3. 出席者

【委員長】

田村 亨 北海商科大学 教授

【委員】

片石 温美 中央大学研究機構 准教授（客員）

加藤 由紀子 北海商科大学 教授

島本 和明 日本医療大学 総長

菅井 貴子 気象防災キャスター

永田 正記 北海道商工会議所連合会 副会頭

山崎 幹根 北海道大学大学院 教授

4. 議 事

- (1) 計画段階評価について 北海道横断自動車道根室線（尾幌～糸魚沢）第1回目

【委員からの主な意見】

- ・生産空間を支え、人が住める環境づくり、経済活動の面からも道路の整備は重要。また拠点となる釧路港や釧路空港との連結強化や二次交通の整備も重要。
- ・当該地域の状況や課題がよく分析され、道路の重要性は認識。加えて、当該地域は北方領土隣接地域であり、政策としても重要性が高い。
- ・地域医療を支える道路は重要であり、釧路根室圏の医療は釧路市の重要性が増している。高度医療は札幌との空路搬送もあるため医療従事者の移動の観点からも釧路空港との連結強化が重要。
- ・地震津波、冠水被害もあるが、近年は高潮被害も増加傾向。
- ・地域委意見聴取において、加工業等の地域経済活動を支える企業にもヒアリングしてはどうか。
- ・アンケートの設問が一般の方には理解し難いものや誤解を与えるものがあるので、わかりやすい言葉とすべき。

【委員長による総括】

- ・頂いた意見を踏まえたうえで地域意見聴取を進めていただきたい。

以 上